

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の面会時や電話連絡等でご入居者や家族のご希望やご意見を聞き取るように話はさせていただいているものの、希望や意見は少ないように感じる。	家族の本音の意見を吸い上げて運営に反映してくかなくてはならない。	最低、年に1回はアンケート調査を行い。ご家族の言いにくいようなご希望やご意見を明らかにしていく。	12ヶ月
2	33	現在はターミナルケアへの取り組みは積極的ではないが、今後ターミナルケアへの取り組みにも対応できるような、ご入居者の重度化によるケアや終末期のケアについての知識や経験が不足している。	ご入居者の重度化、終末期への関わり方を考え、ケアの方針や多職種との連携がとれる体制を検討できる。	年間の職員研修計画にターミナルケアについての内容を計画し、ターミナルケアについての知識や考えを深める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。